

「自然循環型農業を実践」 悪臭対策・発酵促進に

リサールSE

リサール酵産(株)

リサール酵産(株)は、微する峯島勝則さんは、リサールSEは、畜舎5年以上になり、主に牛内に散布することで悪臭を抑え、畜ふんの速やかな発酵を促進し、良質堆肥の生産を可能にします。

「牛舎内の悪臭が気にならなくなり、以前はたくさんいたハエも少なくなった」と効果を認めています。

畜産の他に水稻18畝、バレイショ10畝も栽培しているため、堆肥のほとんどは、自分の圃場(ほじょう)に施用し、水田から出るもみ殻を牛の敷料に利用することで、資源をうまく循環させています。

リサールSEは、畜舎5年以上になり、主に牛内に散布することで悪臭を抑え、畜ふんの速やかな発酵を促進し、良質堆肥の生産を可能にします。

〈ご愛用者の声〉
茨城県で肉用牛を飼養



峯島勝則さん

周辺には住宅が多いため堆肥の散布には気を遣うところですが、「においが気にならないので散布も楽に行える」と、堆肥の施用を積極的に行っています。

長年堆肥を施用してきたことで、お米は甘くておいしいと評判になり、地元の幼稚園や介護施設で使われています。また、バレイショは年々収量が増え、今では地域の平均

収量を上回っています。

■ 堆肥の分析結果

リサールSE 堆肥化 45日	水分	灰分	pH	窒素	リン酸	カリ	C/N比	発芽率*	臭気指数
	61.7	46.4	6.4	2.1	3.2	3.6	13.0	100	10

分析機関：一般財団法人畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所 2017年3月



リサール酵産(株)

〒331-0812
埼玉県さいたま市北区
宮原町2-110-12
☎ 048(668)3301
FAX 048(668)3315

ストレスのない快適な畜産環境へ

リサール酵産

リサール酵産株式会社は微生物を利用しての畜産用悪臭対策・発酵促進資材「リサールSE」を製造し全国に販売しています。

リサールSEは、畜舎内に散布することで悪臭を抑え畜ふんの速やかな発酵を促進します。堆積期間の短い堆肥でも発酵障害の恐れがなく使用で

き、良質堆肥の生産を可能にします。
〈ご愛用者の声〉
今回は、茨城県で畜産業(肥育)を営む鬼沢畜産の鬼沢裕一様にお話を伺いました。

以下、本人の談話
「リサールSEを使い始めて10年程になります。牛舎内の悪臭が軽減されて牛へのストレスが減ったように思います。牛舎内の環境が良くなり、牛が咳をすることも少なくなつて治療にかかる費用が減りました。」

また、診療に来る獣医師から『この牛舎はとても良い環境ですね』と褒められたことがあります。』と語ってくれました。

良質堆肥の生産にも力



を入れていて、堆肥は地元のメロンやカーネーション農家が毎年使用しています。堆肥の形状は粒が細かくサラサラで扱いやすく、作物の生育が良いと大変評判になっています。

なお、資料をご希望の方は、資料請求券をハガキに貼り「住所・氏名・年齢・電話番号・農業形態・規模」を必ず明記のうえ左記までお送りください。

▼リサール酵産株式会社
社 027-3331-0812
埼玉県さいたま市北区宮原町2の110の12。
電話 048(668)
3301。FAX 048(668) 3315。